



## こどもの貧困問題解消に向けた実践的研究

法文学部 教授 毎熊 浩一

毎熊は、NPO法人「しまね子ども支援プロジェクト」の理事長および学生サークル「学生FBI (Food Bank Initiative)」の顧問として、子どもの貧困やひとり親家庭の支援に「実践」と「研究」の両面から取り組んでいる。「実践」では、同法人として常設型フードバンク「コミュニティフリッジ出雲」を運営し、主としてひとり親家庭への食料支援等を行っている。また学生FBI顧問として、フードバンクでの運営支援や学習支援などのイベントを学生とともに企画・実施することで、学生の社会参画も促進している。研究では、コミュニティフリッジ利用者を対象とした生活実態調査を実施し、その経済的・精神的困窮の深刻さを定量・定性の両面から明らかにした。かかる活動を通じ、公的支援の必要性と持続可能な支援体制のあり方を広く社会に発信している。



<https://shimane-cspj.org/>



[https://www.instagram.com/fbi\\_ouentai/](https://www.instagram.com/fbi_ouentai/)